

事業所名 多機能型事業所ひまわりコパンの杜北22

支援プログラム

作成日 2024年 8月 30日

法人(事業所)理念	医療法人ひまわり会礼拝病院 今しかない一瞬を、みんなと分かち合い、保護者と笑い合い、明日につながる支援を提供する				
支援方針	児童の気持ちやペースを尊重しながら、小集団での活動を提供します。 たくさんの多様な遊具を使用した運動の活動やソーシャルスキルトレーニング、小集団での遊びの提供など、作業療法士による専門的な視点をベースに、枠に捉われない柔軟な支援を行います。				
営業時間	9時	0分	15時	0分	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容					
午前 9:45~11:15 グループ			午後 13:15~14:30 グループ		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者さまと1日の過ごし方を確認しながら、生活習慣を意識して評価を行います。 ・トイレの練習、食具の練習、着替えなど、身の回りの動作の練習を適宜行います。 ・運動面だけでなく、児童との会話や仕事から、ストレスなどの心的な反応にも注目して支援を行います。 ・作業療法士が必要に応じて個別のプログラムを実施します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者さまと1日の過ごし方を確認しながら、生活習慣を意識して評価を行います。 ・トイレの練習、食具の練習、着替えなど、身の回りの動作の練習を適宜行います。 ・整理整頓、提出物など、物の管理や身だしなみにも意識が向けられるように関わります。 ・運動面だけでなく、児童との会話や仕事から、ストレスなどの心的な反応にも注目して支援を行います。 ・作業療法士が必要に応じて個別のプログラムを実施します。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムや手遊びを通してダイナミックや運動や手先の細かい運動を促します。 ・専門の遊具を用いながら、苦手な運動の発達を促します。また、姿勢の保持が安定に繋がるように活動を促します。 ・スライムや粘土などの活動を通して、感覚遊びの機会を提供し、苦手な感覚への対応を行います。 ・机上の活動の中で、食具などの使用やクレヨンなど、道具の操作の練習を行います。 ・作業療法士が適宜、感覚や運動の評価を行い、姿勢運動の練習や感覚遊びを提供します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・リズムや手遊びを通してダイナミックや運動や手先の細かい運動を促します。 ・専門の遊具を用いながら、苦手な運動の発達を促します。また、姿勢の保持が安定に繋がるように活動を促します。 ・スライムや粘土などの活動を通して、感覚遊びの機会を提供し、苦手な感覚への対応を行います。 ・就学に向けて、机上での創作活動や書字の活動を行い、手先の細かい運動の練習や筆記具・文具の操作の練習を行います。 ・作業療法士が適宜、感覚や運動の評価を行い、姿勢運動の練習や感覚遊びを提供します。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・はじまりの会など、日付やお天気、季節の確認を行いながら見当識への関わりを行います。 ・工作や塗り絵など、机上での活動を通して、細部への注目や集中力を養います。また、○×△など形の捉え方の練習を行います。 ・感覚や認知の特性を理解しながら、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う。 ・作業療法士が、お子さまの認知的な特性や環境からの情報を分析し、環境調整を行いながら支援を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> ・はじまりの会など、日付やお天気、季節の確認を行いながら見当識への関わりを行います。 ・工作や塗り絵など、机上での活動を通して、細部への注目や集中力を養います。 ・書字の学習に繋がるように、○×△など形の捉え方の練習を行うとともに、止めや払い、文字の大きさはみだしなど、細部にも注目できるように支援をおこないます。 ・感覚や認知の特性を理解しながら、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切行動への対応の支援を行う。 ・作業療法士が、お子さまの認知的な特性や環境からの情報を分析し、環境調整を行いながら支援を行います。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードやおまごとの玩具などを使用しながら、名詞や動詞などの直接的な練習を行います。 ・絵本やパネルシアターの活動を通して、注意や集中を促すとともに言葉の理解、絵と言葉のマッチングなどを促します。 ・お子さま一人一人のご様子にあわせながら、人との相互作用を通して、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。 ・作業療法士が必要に応じて個別のプログラムを実施します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・運動や机上などの様々な活動のなかで、具体的な物事の経験と言葉の意味を結びつけるように関わり、言語の習得、自発的な発声を促します。 ・絵本やパネルシアターの活動を通して、注意や集中を促すとともに言葉の理解、絵と言葉のマッチングなどを促します。 ・就学に向けて、お子さまの特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行います。 ・必要に応じて、ジェスチャーやカードなどの使用の配慮を行います。 ・作業療法士が必要に応じて個別のプログラムを実施します。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して、相手の動きや言葉の模倣を促しながら、人への意識が向き対人交流技能への導入を支援します。 ・同じ活動をお友達と一緒に過ごせるように関わり、一人遊びから共同遊びに向けて支援を行います。 ・作業療法士が、一人一人のお子さまの評価を行い、特性を理解しながら遊び等を通じて人の動きを模倣を促したり、社会性や対人関係の芽生えを促します。 		<ul style="list-style-type: none"> ・遊びを通して、相手の動きや言葉の模倣を促しながら、人への意識が向き対人交流技能の獲得に向けて支援を行います。 ・支援員が関わりながら、連合的な遊びに取り組み、徐々に役割分担したルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、社会性の発達を促します。 ・作業療法士が、一人一人のお子さまの評価を行い、特性を理解しながら遊び等を通じて人の動きを模倣を促したり、社会性や対人関係の芽生えを促します。 	
家族支援	保護者さまが、お子さまの特性などを理解しながら、安心して「育ち」「暮らし」をすすめることができるようにサポート致します。 普段の支援の様子などを随時ご報告しながら、LINEを用いた相談にも対応致します。 児童発達支援管理責任者が定期的に保護者さまと面談をさせていただきます。また、必要に応じて作業療法士も相談にお応え致します。				
地域支援・地域連携	保育所等の子育て支援機関等の関係機関との連携を進め、地域の子育て環境や支援体制の構築をります。 適宜、児童発達センター、相談支援員、医療機関、幼稚園・保育園との連携を図ります。				
移行支援	お子さまが安心して保育園や幼稚園で過ごせるように、同年代の子どもの仲間作りを図っていくために支援します。 作業療法士が、具体的な移行を想定してお子さまの発達の評価を行います。また、その結果に基づき、ご家族さまへの情報提供や移行先での環境調整、子どもの情報・親の意向等についての移行先への伝達、園との利用を併用される場合は利用日数や時間等の調整などを行います。				
職員の質の向上	月1回の短時間(30分程度)での研修会の実施、年3回の長時間(90分程度)の研修会を実施しています。 法人と連携しながら、虐待防止、感染対策、防災・防犯、ハラスメント、送迎車の使用、遊具の使用等の研修を随時行っております。 自己研鑽として、外部の研修会の案内をスタッフに周知し、研修会への参加を行っております。				
主な行事等	・短冊作り、夏祭りや水遊び、クリスマス会、絵馬の作成など、季節に合わせた制作活動やイベント活動を行っております。				